

## 1. センターの施設・設備・機器について

利用者の皆様からのご要望・ご意見	HPでの回答(案)
ポルテックスがあると良いと思います。	ご要望を頂きありがとうございます。 大変恐縮ですが、小型の機器は各研究グループでご用意ください。 当センターから貸出し可能な場合もありますので、放射線安全管理室にご相談ください。
共通機器について、どの部屋に何の機器があるか写真付きで説明してあるマニュアルが各部屋にあると全体像が見えて良いと思います。現状だと最初に説明してもらって、もしくは都度確認となっているので、期間があいた場合、わすれてしまうことがあるため、そういった時もマニュアルがあると便利です。	ご意見をありがとうございます。 共通機器（写真付き）は以前からHPに掲載しております。 また、取扱説明書も各機器の設置室においてあります。 これらについて周知不足にならないよう、新規利用説明等により明確にお伝えするようにいたします。
共通機器以外にも共用で利用できる物品のマニュアルも非常に便利です。「利用の手引き」も各部屋に設置してある方が良いと思います。	ご意見をありがとうございます。共通機器以外の物品がどのような物品を差すのか判断しかねますので、マニュアル化をご希望のものがあれば具体的にお知らせください。「利用の手引き」は全員の方に配付しておりますので、ご自身の実験室に持ち込みご利用ください。
汚染検査の時期に、長時間にわたるサンプル測定が行われている場合があり、機器の利用が難しいことがあります。やむを得ないことは理解しておりますが、「割り込み可否」の表示ルールを明確にしたいだけだと助かります。 また、可能であれば、各階の共通機器の使用状況（どの機器が使用中か）を一覧で確認できる仕組みがあると、利用計画が立てやすくなるため、ご検討いただけますと幸いです。	ご不便をおかけすることがあり申し訳ありません。多本あるいは長時間測定が必要な研究もありますので、測定機器付近に掲示する等、利用者様間でご配慮とご協力をお願いします。 使用状況が随時確認できるような仕組みは、すぐに良案がありませんが、何らかの工夫ができないか今後の課題とさせていただきますので、画期的なアイデアがある場合には是非お寄せください。

## 2. 年次講習について

利用者の皆様からのご要望・ご意見	HPでの回答(案)
事故事例ありがとうございます。勉強になります。	ご意見やご希望をありがとうございます。次回以降の参考にさせていただきます。
事故事例について	
施設内で想定される（起こりそうな）事故の紹介と、それが起きた際の模範的な対応について	
事故事例だけでなく、事故に至るほどではないが、事故を未然に防ぐためのヒヤリハット事例。	
開催時期は例年通り4月初旬がありがたいです。	
（開催時期について）今のままでよい。	

## 3. センターの利用、その他

利用者の皆様からのご要望・ご意見	HPでの回答(案)
システム上仕方ないと思うのですが、パソコンの操作がわかりにくいです。 保管や廃棄を両方行いたい場合、一つずつ行うのではなく、全てまとめて操作する必要がある点が混乱してしまいます。一つずつ操作する場合と、まとめて操作する場合、どちらも出力結果は同じにすることはできないでしょうか。もし難しい場合、パソコンの付近などどこかに明記するなどしていただければ幸いです。	ご意見をありがとうございます。 廃棄記録は、廃棄容器別・核種別に集計をする必要があり、まとめて操作することにより、自動集計されるメリットがあります（一つずつ出力をする利用者の方自身で計算集計をしなければなりません）。 システム上どちらがよいかは利用者の方々の意見が分かるところですので、もし次回システム改修がある時には全体にご意見をお伺いして計画できればと存じます。
月末チェックや期末チェックのやり方に不安な部分があるので、おさらいがしたい。	コメントをありがとうございます。 ご心配な場合はいつでも遠慮なく放射線安全管理室にご質問ください。
2011年の福島原発事故以来、東日本を中心に農林水産物等の放射能モニタリングが継続されていて、安全性が十分に確認されてきた事例もあれば、現在でも福島県外にも汚染が続いている事例もあります。ご専門とは離れるかと思いますが、事故の貴重な教訓として、また科学的に正確な知見の普及の機会があればと思います。	当センター教員が受け持っている講義で取り上げております。 関心がおありでしたら、ご連絡ください。

その他、普段の対応への温かいお言葉を沢山頂戴しました。

今後も利便性が向上できるように努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。